

横河電機株式会社

2013年3月期 決算説明会資料

2013年5月14日

常務執行役員 鈴木 周志

- エネルギー関連投資の拡大を背景に堅調な海外の制御事業を中心に、積極的な事業活動の展開を継続し、計測機器事業の構造改革も順調に進めた結果、受注高、売上高、営業利益とも増加。

制 御 事 業:新興国・資源国に加え、シェールガス開発の急増を背景に活発な動きを見せ始めている北米などのエネルギー関連市場中心にビジネスを拡大した結果、受注高、売上高ともに増加。

営業利益は、前年度の復興需要の反動や、役務範囲の広い大型プロジェクトの受注増加などによる自社製品比率の相対的な低下に伴う利益率の低下などにより減少。

計測機器事業:測定器ビジネスにおける需要減速や、フォトリソグラフィビジネスからの撤退及び半導体テストビジネスの終息などの影響を受け、受注高、売上高は減少。営業損益は構造改革による固定費及び研究開発費の減少により損失が減少。

- 営業利益の増加に加え、為替差損が差益に転じたこと等により経常利益が増加し、遊休資産の売却による特別利益の計上により、当期純利益も増加。

(億円)

	FY11実績(A)	FY12計画(2/8)	FY12実績(B)	差異(B-A)
受 注 高	3,441	3,560	3,545	104
売 上 高	3,347	3,470	3,479	132
営 業 利 益	166	200	184	18
経 常 利 益	140	170	180	40
当 期 純 利 益	60	135	147	87

FY12 経営成績(対前年比)

YOKOGAWA ◆

(億円)

	FY11	FY12	増減率	差 異
受 注 高	3,441	3,545	3.0 %	104
売 上 高	3,347	3,479	4.0 %	132
営 業 利 益	166	184	10.9 %	18
(営 業 利 益 率)	5.0%	5.3%	—	0.3%
経 常 利 益	140	180	28.2%	40
(経 常 利 益 率)	4.2%	5.2%	—	1.0%
当 期 純 利 益	60	147	146.8%	87
(当 期 純 利 益 率)	1.8%	4.2%	—	2.4%

◆測定器ビジネスにおける需要減速や、フォトリソビジネスからの撤退及び半導体テストビジネスの終息などの影響受けながらも、海外の制御事業での需要が堅調であったことから、受注高・売上高とも増加（為替影響額：受注高+54億円 売上高+50億円）

◆売上高の増加に加え、計測機器事業の構造改革が順調に進んだことなどにより、営業利益が増加

◆遊休資産の売却による特別利益の計上などにより、当期純利益が大きく増加

FY12 経営成績(対計画比)

YOKOGAWA ◆

(億円)

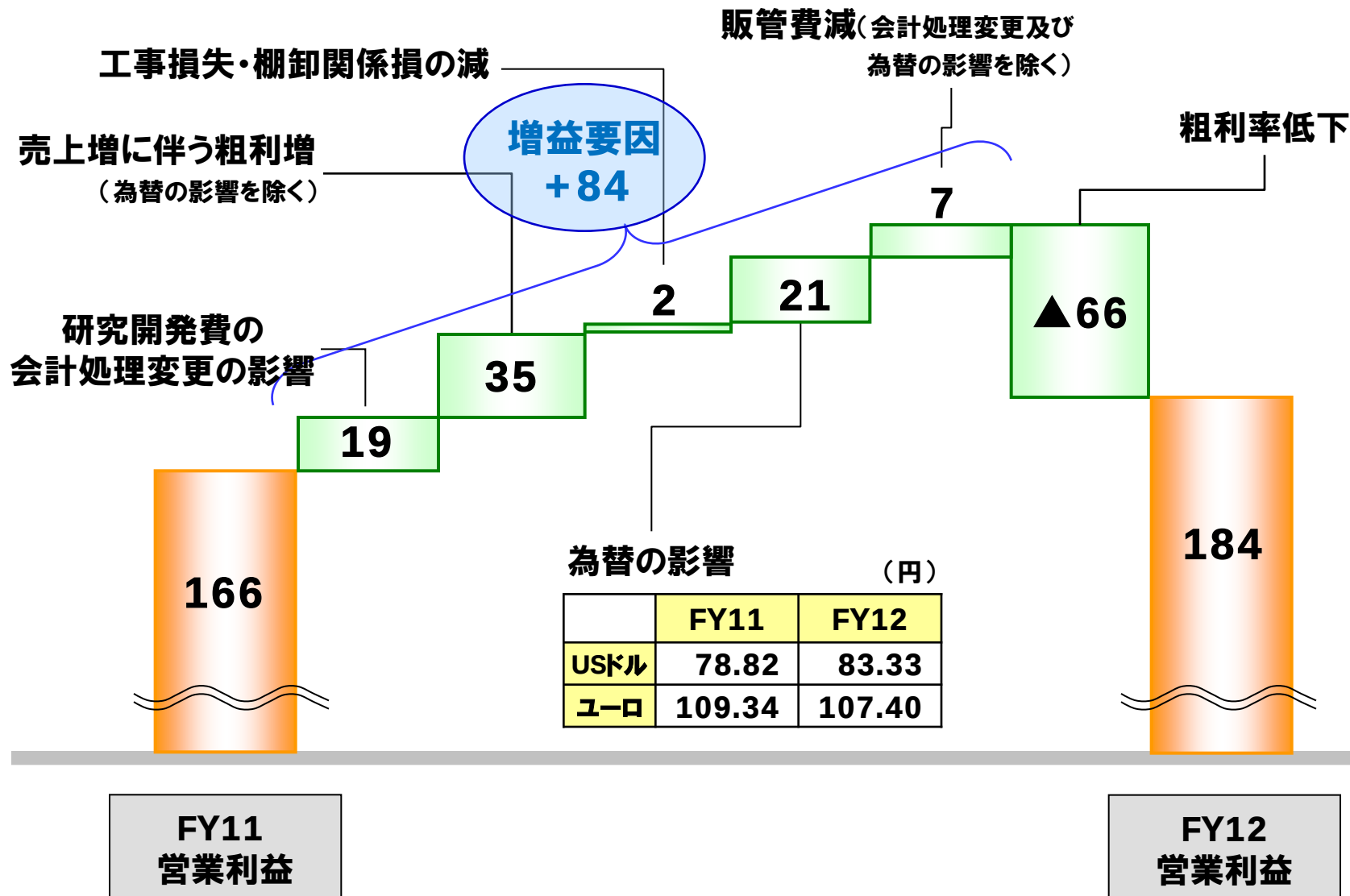
		FY11 実績	FY12				
			当初計画 5/11	修正計画 2/8(A)	実績 (B)	差異 (B-A)	
受	注	高	3,441	3,500	3,560	3,545	▲15
売	上	高	3,347	3,390	3,470	3,479	9
営	業	利 益	166	190	200	184	▲16
経	常	利 益	140	160	170	180	10
当	期	純 利 益	60	130	135	147	12
為 替レート	1\$= 1€=		78.82円 109.34円	79.00円 100.00円	82.00円 106.00円	83.33円 107.40円	1.33円 1.40円

- ◆受注高は、制御事業は計画を達成(+6億円)したものの、計測機器事業が未達(▲30億円)となった結果、計画未達
- ◆売上高は、計測機器事業が未達(▲10億円)となったものの、制御事業が計画を達成(+17億円)した結果、計画達成
- ◆営業利益は、制御事業が利益率低下の影響を受け未達(▲25億円)となった結果、計画未達

FY12 営業利益分析

YOKOGAWA ◆

(億円)



四半期別 経営成績

YOKOGAWA ◆

(億円)

	FY11					FY12				
	1Q	2Q	3Q	4Q	Total	1Q	2Q	3Q	4Q	Total
受 注 高	950	840	752	899	3,441	913	847	841	944	3,545
売 上 高	700	878	757	1,012	3,347	750	896	774	1,059	3,479
営 業 利 益	5	63	25	73	166	29	59	13	83	184

営業外・特別損益

(億円)

	FY11	FY12
営業利益	166	184
営業外収益	34	41
営業外費用	60	45
経常利益	140	180
特別利益	18	41
特別損失	41	16
税引前利益	117	205
法人税等	57	58
当期純利益	60	147

FY11為替差損4億円

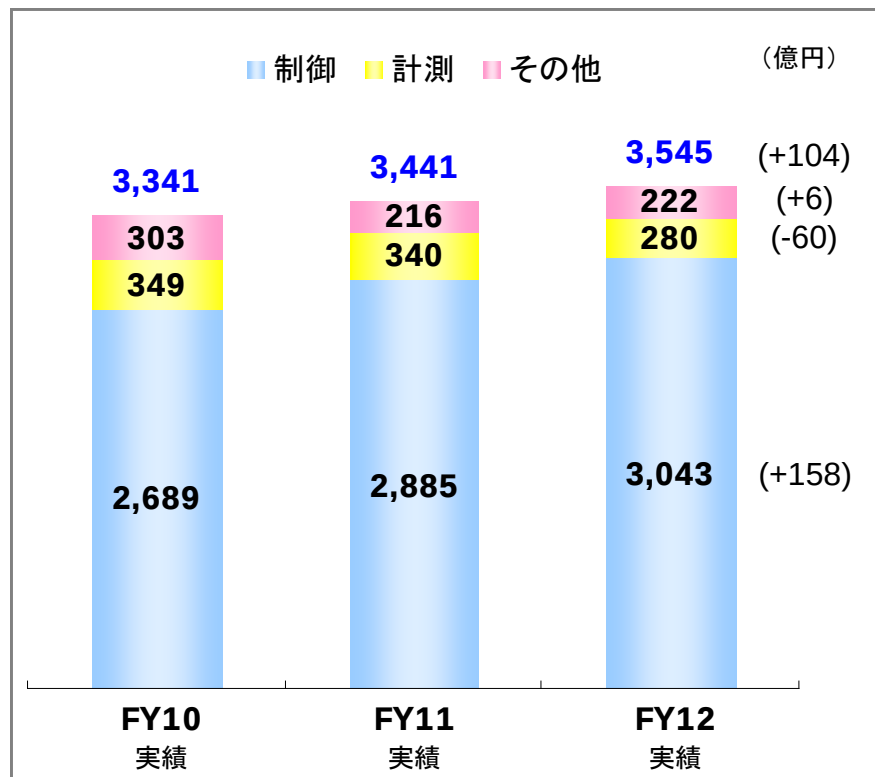
FY12為替差益4億円に
支払利息: FY11 27億円
FY12 22億円に減少

固定資産売却益: 40億円
固定資産の減損: 14億円

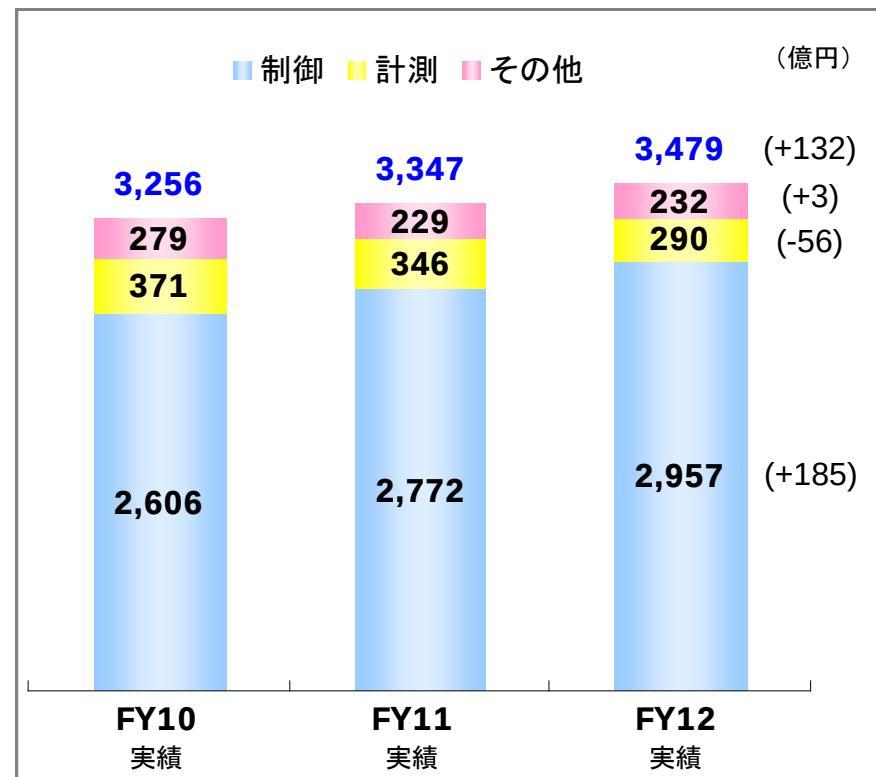
セグメント別 受注・売上(対前年比)

YOKOGAWA ◆

受注高



売上高



◆**制御事業**:日本市場では厳しい状況が続いたものの、海外市場ではエネルギー関連市場での需要が堅調であったこと、また、為替が円安となった影響などから、受注高・売上高が増加（為替影響額:受注高+49億円 売上高+47億円）

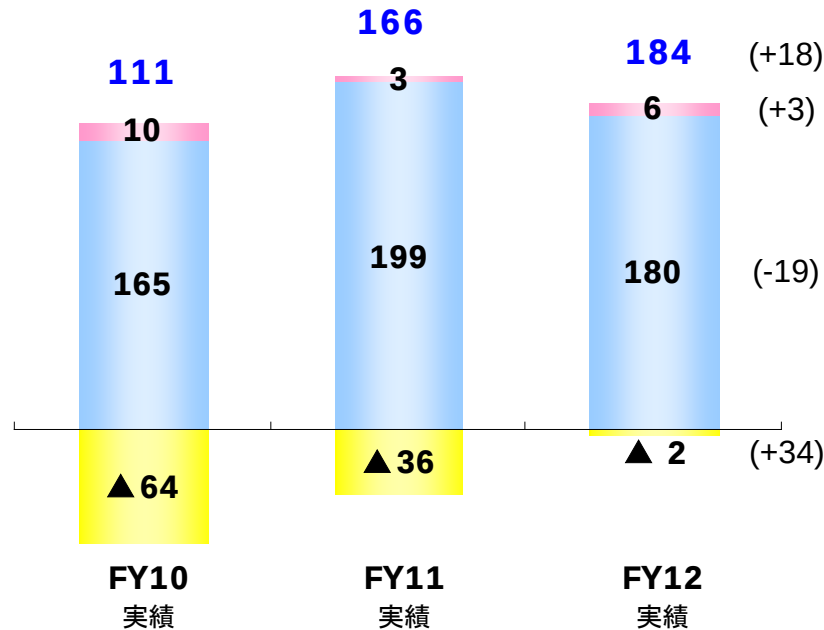
◆**計測機器事業**:測定器ビジネスにおける需要減速や、フォトリソグラフィビジネスからの撤退及び半導体テストビジネスの終息などにより、受注高・売上高ともに減少

セグメント別 営業利益(対前年比)

YOKOGAWA ◆

営業利益

■ 制御 ■ 計測 ■ その他 (億円)



(億円)

	FY11 実績	FY12 実績	差 異
制 御	199	180	▲ 19
計 測	▲ 36	▲ 2	34
そ の 他	3	6	3
合 計	166	184	18

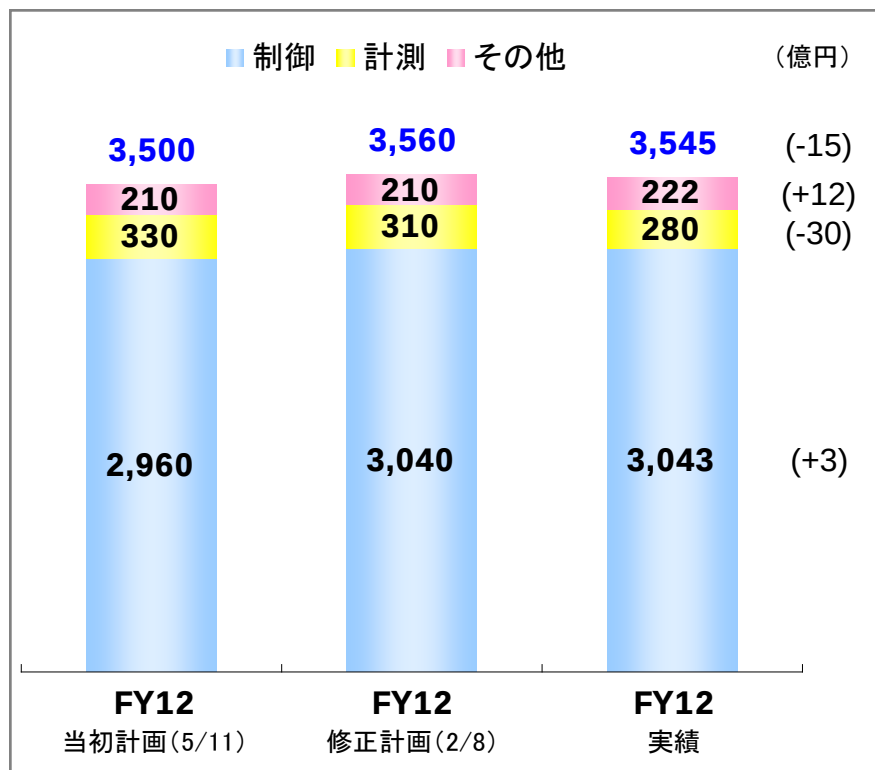
◆制御事業:前年度の復興需要の反動や、役務範囲の広い大型プロジェクトの受注増加などによる
自社製品比率の相対的な低下に伴う利益率の低下などにより減少

◆計測機器事業:構造改革による固定費及び研究開発費の減少により損失が減少

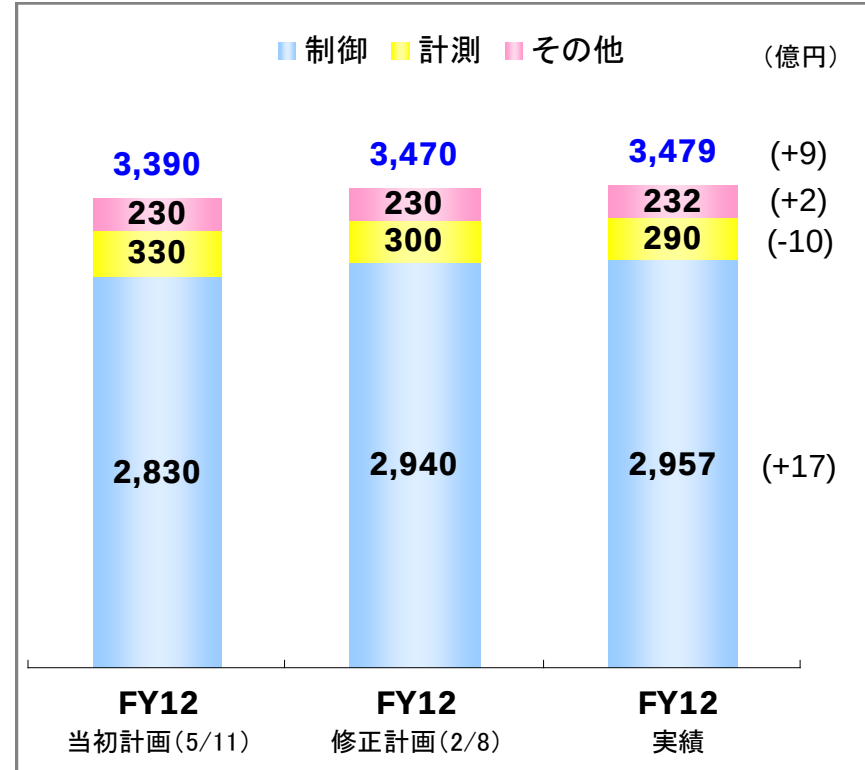
セグメント別 受注・売上(対計画比)

YOKOGAWA ◆

受注高



売上高



◆**制御事業**: 堅調な新興国・資源国市場に加え、北米市場も活況に推移したことから受注高・売上高ともに計画達成

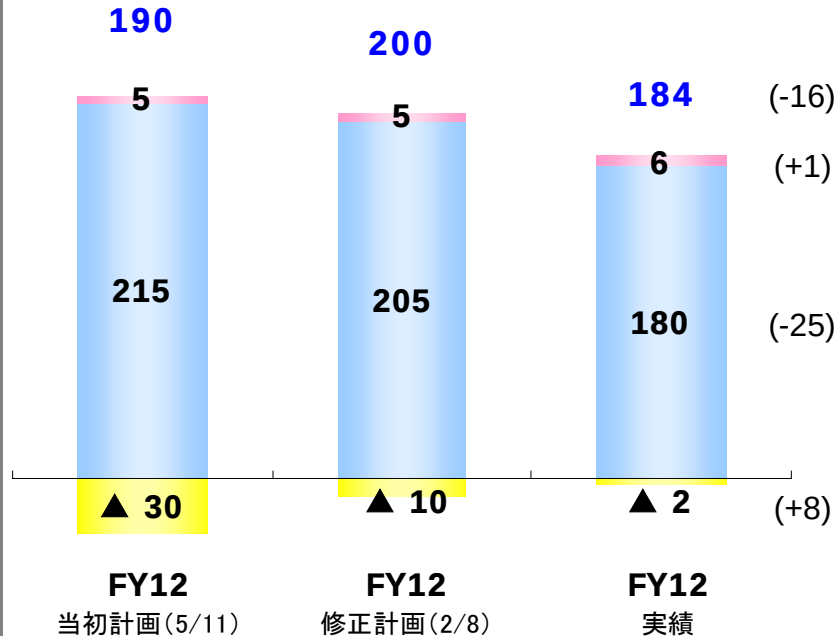
◆**計測機器事業**: 測定器ビジネスの需要減速などの影響により、受注高・売上高ともに計画未達

セグメント別 営業利益(対計画比)

YOKOGAWA ◆

営業利益

■ 制御 ■ 計測 ■ その他 (億円)

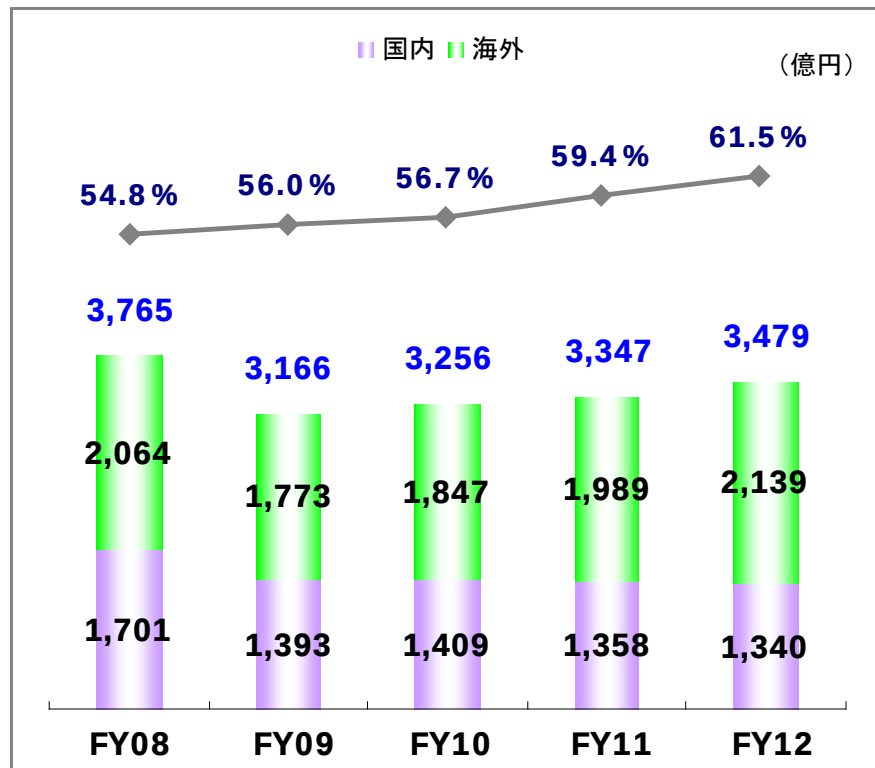


(億円)

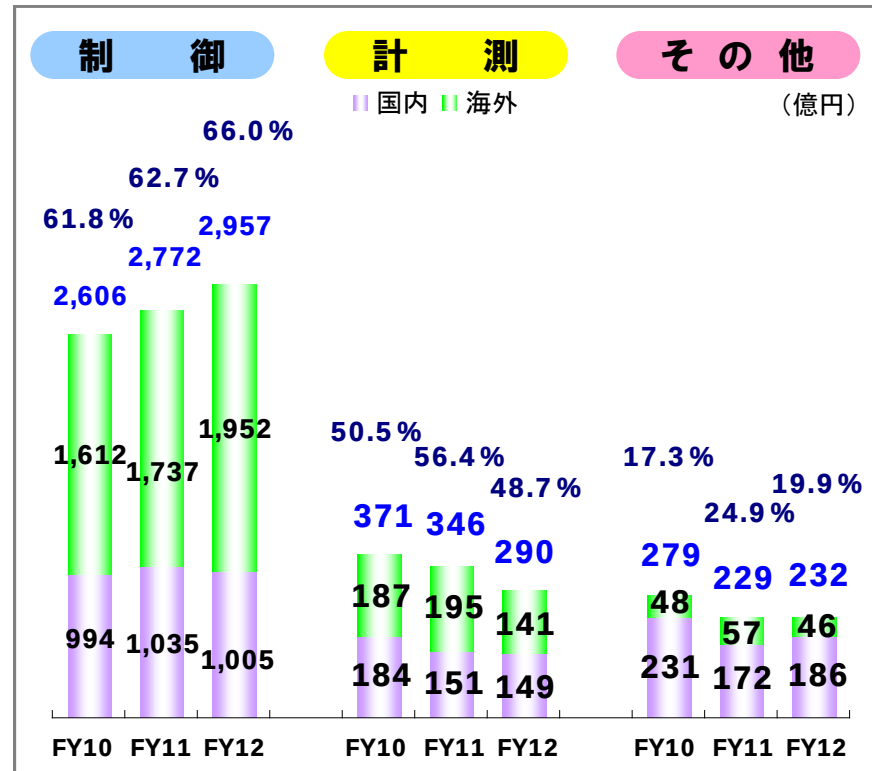
	FY12 計画 (2/8)	FY12 実績	差 異
制 御	205	180	▲ 25
計 測	▲ 10	▲ 2	8
そ の 他	5	6	1
合 計	200	184	▲ 16

- ◆制御事業:対計画増収となったものの、前年度の復興需要の反動や役務範囲の広い大型プロジェクトの受注増加などによる自社製品比率の相対的な低下に伴う利益率の低下などの影響により計画未達
- ◆計測機器事業:半導体テストビジネスの終息など、構造改革が順調に進んだことにより、計画達成

全社



セグメント別

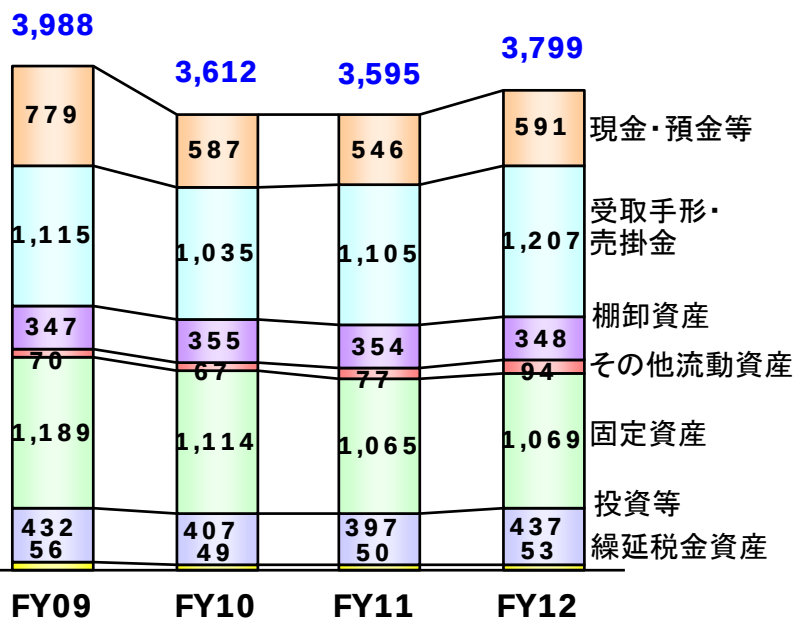


◆ 制御事業の海外売上高増加に伴い、海外売上高比率が上昇

貸借対照表

資産

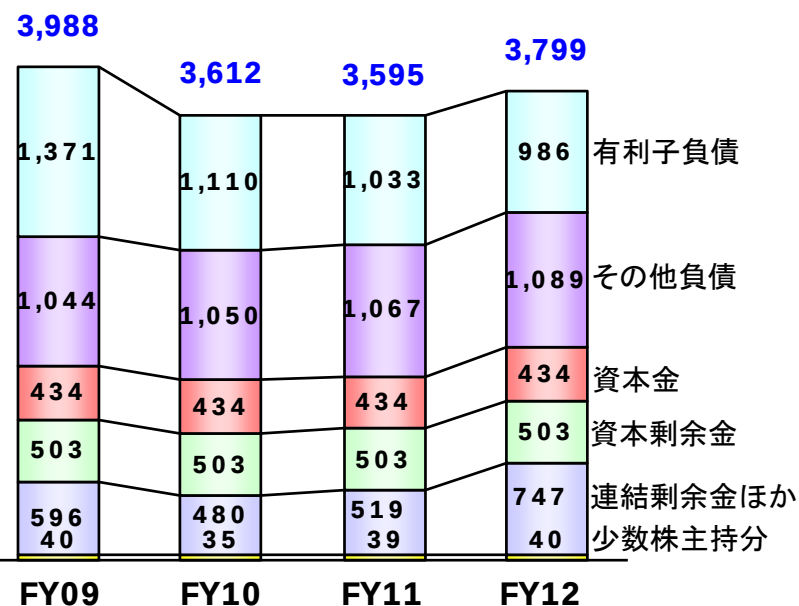
(億円)



	FY09	FY10	FY11	FY12
総資産回転率	0.79	0.86	0.93	0.92
自己資本比率	38.5%	39.2%	40.5%	44.3%

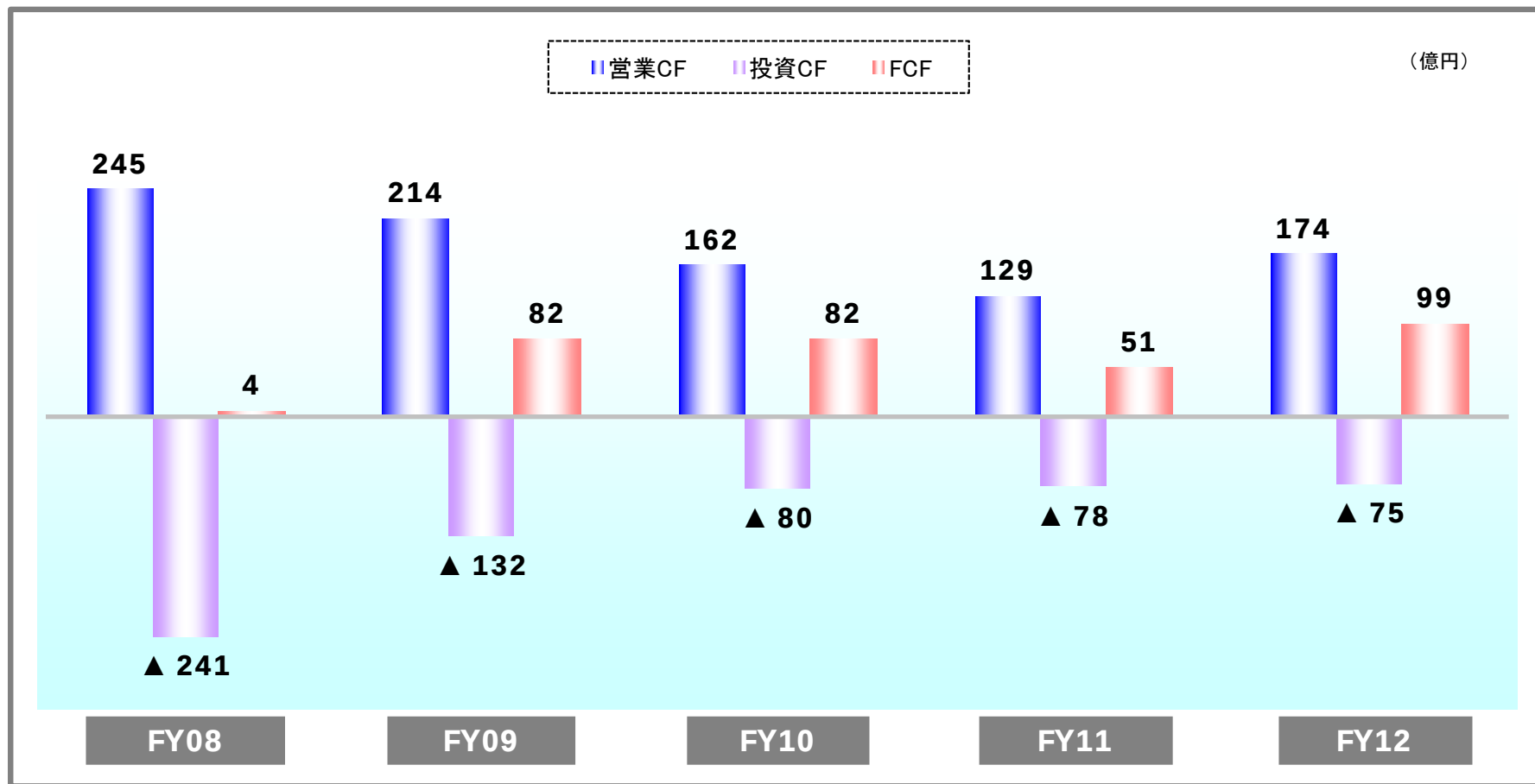
負債・資本

(億円)



	FY09	FY10	FY11	FY12
D/E レシオ	89.4%	78.3%	70.9%	58.6%
有利子負債比率	34.4%	30.7%	28.7%	26.0%

◆自己資本の増加及び有利子負債の減少により自己資本比率が改善



◆ 運転資金の改善により営業活動によるキャッシュ・フローが増加

(億円)

		FY11 実績	FY12 実績(A)	FY13 計画(B)	差 異(B-A)
受 注 高		3,441	3,545	3,900	355
売 上 高		3,347	3,479	3,850	371
営 業 利 益		166	184	240	56
経 常 利 益		140	180	215	35
当 期 純 利 益		60	147	135	▲12
為 替 レ ー ト	1\$= 1€=	78.82円 109.34円	83.33円 107.40円	90.00円 120.00円	6.67円 12.60円

- ◆受注高・売上高は、制御事業の増収(前期比 受注高 357億円 売上高 363億円増)により、前期に比べ増収の計画
- ◆制御事業は増収に伴い増益、計測機器事業は不採算事業からの撤退が完了したことにより黒字化する計画
- ◆当期純利益は遊休資産売却に伴う特別利益の計上があった前期と比べ減益となる計画

FY13 営業外損益・特別損益計画

YOKOGAWA ◆

(億円)

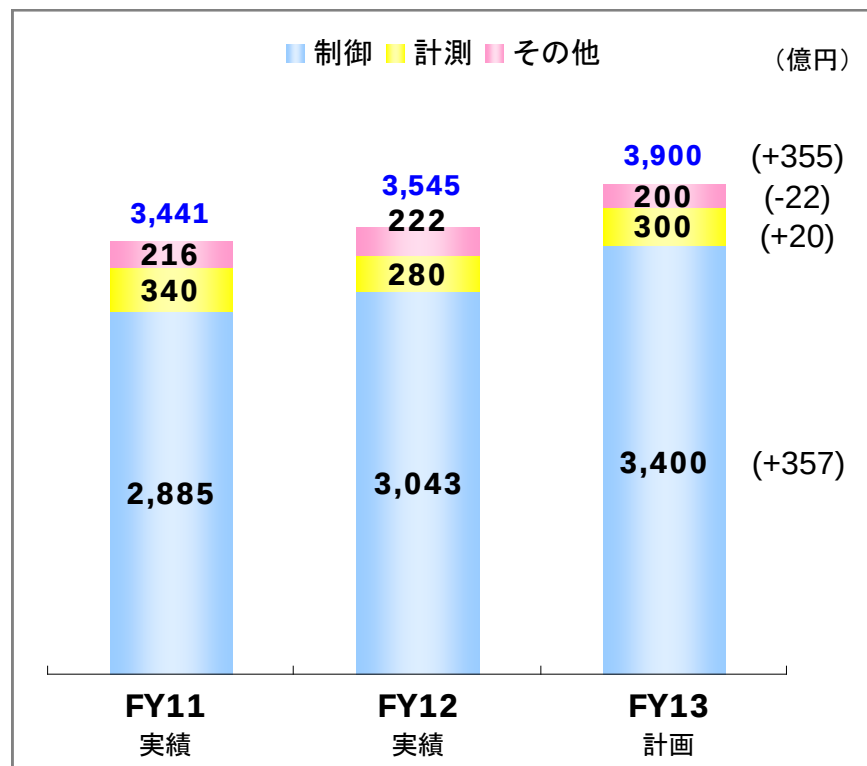
	FY11 実績	FY12 実績	FY13 計画
営業利益	166	184	240
営業外収益	34	41	▲25
営業外費用	60	45	
経常利益	140	180	215
特別利益	18	41	▲10
特別損失	41	16	
税引前利益	117	205	205
法人税等	57	58	70
当期純利益	60	147	135

◆営業外収益・費用は特筆すべき計上の予定なし

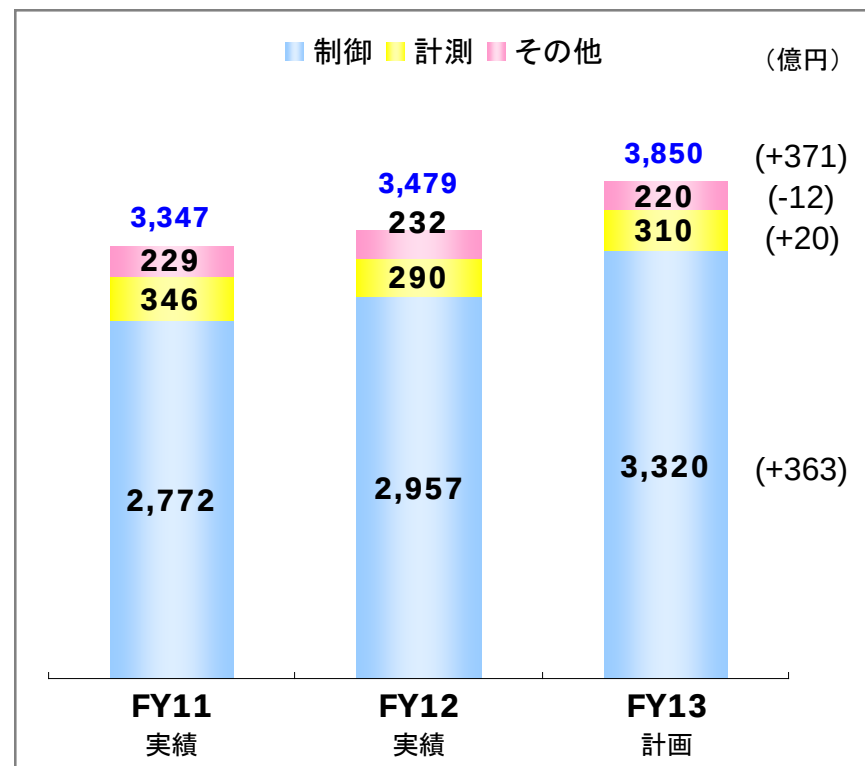
FY13 セグメント別 受注・売上 計画

YOKOGAWA ◆

受注高



売上高



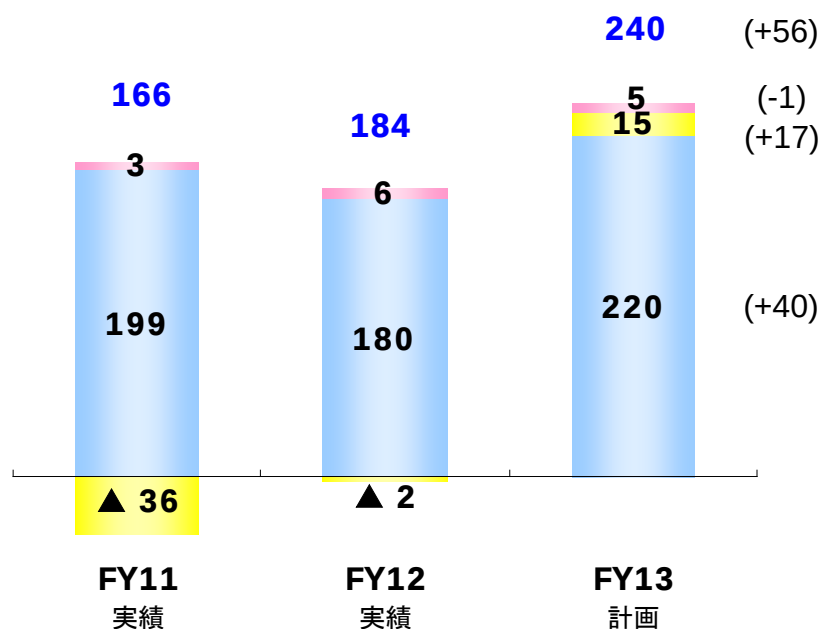
- ◆制御事業:新興国のエネルギー需要の高まりや北米でのシェールガス開発の増加などを背景に、エネルギー関連市場を中心に堅調な伸びが予想されることから、受注高・売上高ともに大きな伸びを計画
- ◆計測機器事業:測定器ビジネスは、市場の回復には不透明感が残るものの、新製品投入効果なども含め、受注高・売上高は伸長する計画

FY13 セグメント別 営業利益 計画

YOKOGAWA ◆

営業利益

■ 制御 ■ 計測 ■ その他 (億円)

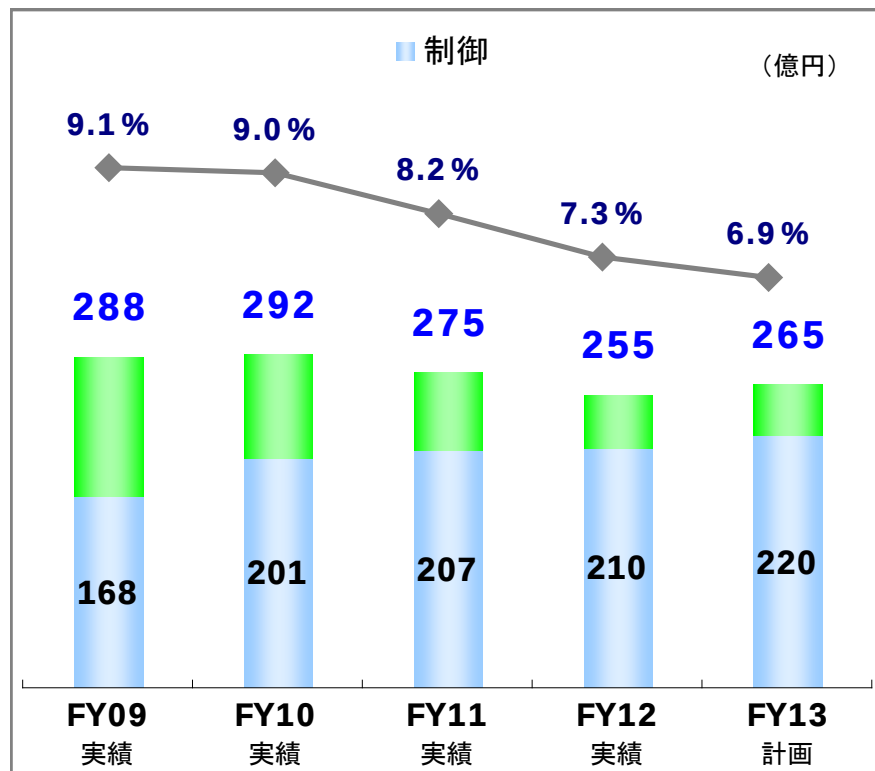


(億円)

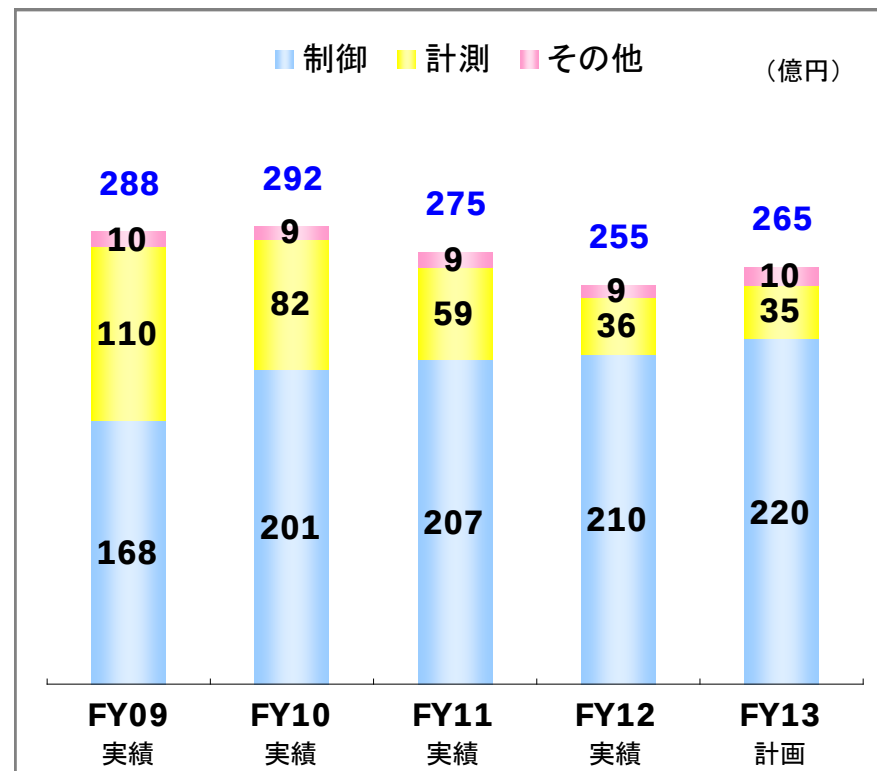
	FY12 実績	FY13 計画	差 異
制 御	180	220	40
計 測	▲ 2	15	17
その他	6	5	▲ 1
合 計	184	240	56

- ◆制御事業：前期に比べやや改善するものの、引き続き厳しい利益率で推移する計画
収益性の改善が今期の大きな課題
- ◆計測機器事業：主に計測器ビジネスの増収に伴う増益により黒字化する計画

全社

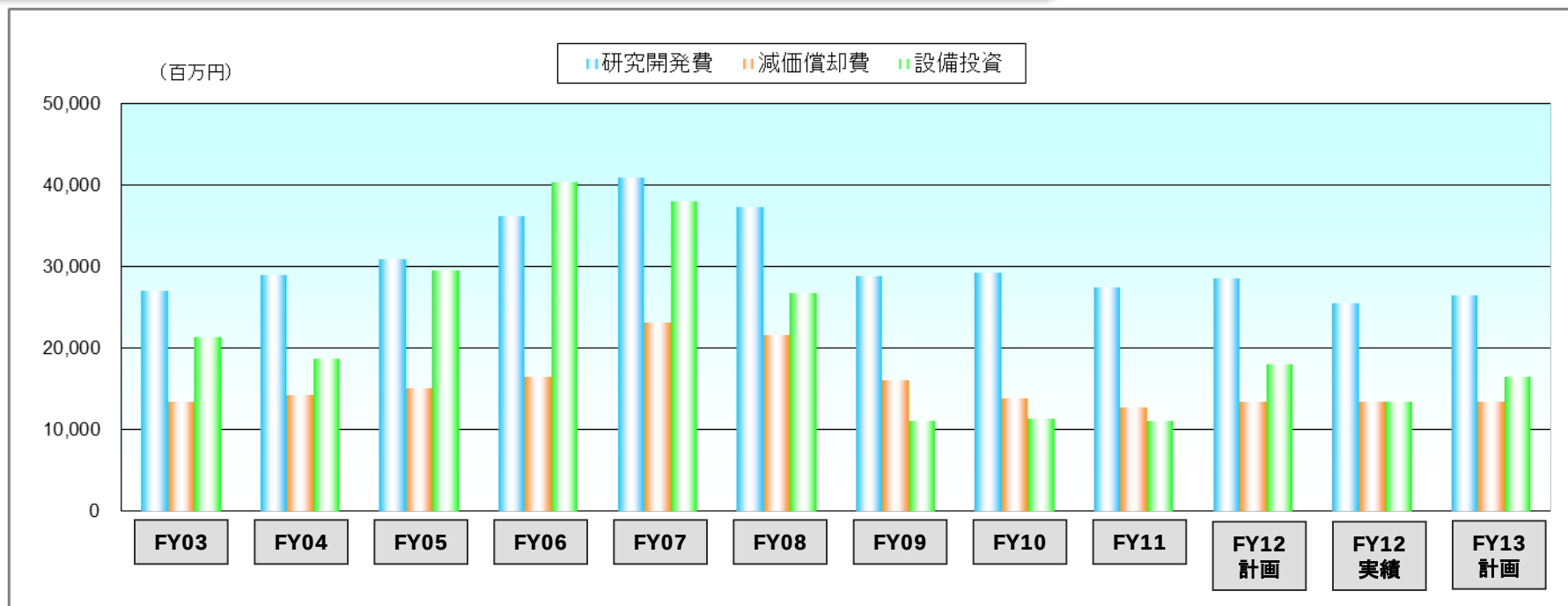


セグメント別



◆制御事業の製品開発力強化のため、研究開発費を前期比10億円増加

研究開発費・減価償却費・設備投資

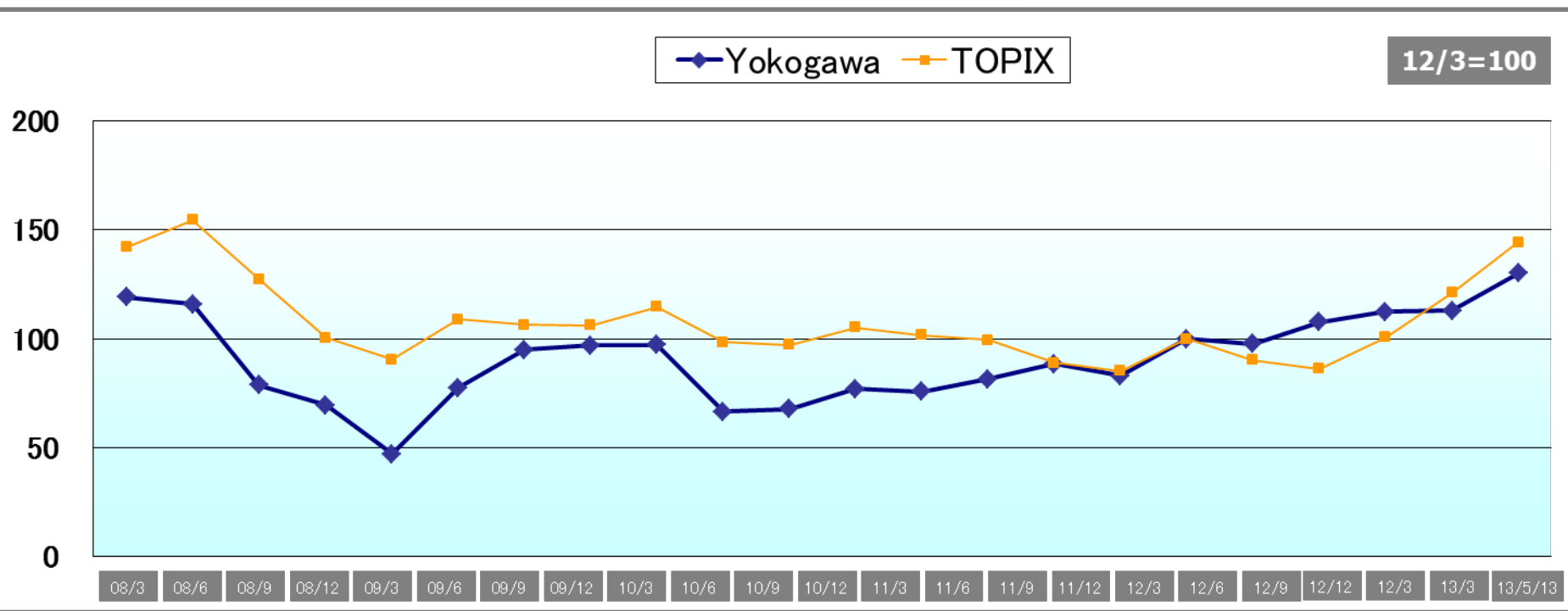


(百万円)

	FY03	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12 計画(2/8)	FY12 実績	FY13 計画
研究開発費 (対売上高比率)	26,991 7.3%	28,998 7.5%	30,917 8.0%	36,223 8.4%	40,875 9.3%	37,229 9.9%	28,786 9.1%	29,179 9.0%	27,472 8.2%	28,500 8.2%	25,477 7.3%	26,500 6.9%
減価償却費 (対売上高比率)	13,455 3.6%	14,331 3.7%	15,124 3.9%	16,483 3.8%	23,129 5.3%	21,615 5.7%	16,033 5.1%	13,836 4.2%	12,756 3.8%	13,500 3.9%	13,496 3.9%	13,500 3.5%
設備投資 (対売上高比率)	21,355 5.7%	18,652 4.8%	29,540 7.6%	40,284 9.3%	37,990 8.7%	26,813 7.1%	11,125 3.5%	11,337 3.5%	11,143 3.3%	18,000 5.2%	13,468 3.9%	16,500 4.3%

◆FY13設備投資は、主に制御事業において中期経営計画に基づく戦略投資を実行予定

株価の状況



	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/5/13
Yokogawa	998	971	659	582	394	650	795	812	814	557	568	646	634	683	740	695	837	818	902	941	946	1,090
TOPIX	1,213	1,320	1,087	859	774	930	910	908	979	841	830	899	869	849	761	729	854	770	737	860	1,035	1,232

	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/9	13/3	13/5/13
Yokogawa	119	116	79	70	47	78	95	97	97	67	68	77	76	82	88	83	100	98	108	112	113	130
TOPIX	142	155	127	101	91	109	107	106	115	98	97	105	102	99	89	85	100	90	86	101	121	144

3月

- 22日 エジプトの大型ガス複合火力発電所向け制御システムを2件連続で受注
- 28日 アメリカで初めて輸出許可を得たLNG輸出基地向け制御システムを受注

4月

- 1日 代表取締役の異動:
海堀周造が代表取締役会長に、西島剛志が代表取締役社長に就任
(2013年1月22日発表)
- 1日 横河ソリューションサービス(株)が発足:
国内制御事業における販売・サービス 体制を再編 (2012年7月24日発表)
- 9日 アメリカのKBR社と肥料プラント向けビジネスで販売提携契約を締結
- 18日 韓国の麗水火力発電所向け統合制御システムを受注
- 24日 全天候型プラント用監視カメラ
「FIELD EYE II (フィールドアイ)」を発売



非防爆旋回型カラーカメラ「FC33U」

※日付は発表日です。

